

基本情報

需要家	株式会社ヒューテックノオリン
事業の実施場所	大阪府箕面市
施設の名称 (需要家の法人名 + 建物の名称)	株式会社ヒューテックノオリン 箕面森町冷蔵倉庫
太陽光発電設備の導入方法	オンサイトPPAモデル
導入設備	太陽光発電設備：1,009.8kW (太陽光パネルの出力) 804.95kW (PCSの定格出力) 定置用蓄電池：15.36kWh (蓄電容量)
稼働開始時期	2024年1月から発電開始
総事業費 (税抜)	非公表
平均の年間CO ₂ 削減率 (削減量)	17.45% (414.49t-CO ₂ /年)

事業目的・概要等

本事業は、これまでPPA事業者グループが電力供給事業や再生可能エネルギーの開発・保守・運用の事業で培った太陽光発電システムおよび蓄電池システムの運転・保全ノウハウを活かし、日本国内および本需要家である株式会社ヒューテックノオリンに対して、高効率かつ長寿命な太陽光発電システムと蓄電池システムを展開することで、事業先および地域の再エネ主力化とレジリエンスの強化とストレージバリエティの達成を行うものである。

本事業を通じて2050年カーボンニュートラルなグリーン社会の実現に大きく寄与するとともに、本事業を契機として、株式会社ヒューテックノオリンのカーボンニュートラルへの取り組みを全面的に支援する体制を整える。

今後の再エネ導入に向けた取り組み

本事業の活用による太陽光発電システムおよび蓄電池システムの導入について、会社ホームページや従業員・グループ会社向けの情報連絡（紙冊子媒体の社内報や社内グループウェア上のインフォメーション発信）、メディア（業界専門誌・業界新聞）等を通じて広く発信する。

また、今回の太陽光発電システムの導入を契機として、既設の他事業所や新設事業所においてもPVシステムや蓄電池システムの導入を検討するほか、全事業所においてCO₂排出量の削減に資する取組についても検討を進め、2050年カーボンニュートラルに向けた取り組みを一層加速させていく。

導入施設の外観



主な導入設備



太陽光パネル



パワーコンディショナ



定置用蓄電池